

# COMPANY GUIDE



**CAINZ**

受付  
2021. 1. 19  
キャリアセンター

# くらしに、ららら。

## お客様に約束する「ブランド」

わたしたちの出発点は“くらし”です。  
そして、日本の、世界のくらしのそばに  
寄り添い続けることが、わたしたちの目標です。

くらしが広がる、発見やアイデアと出会える『店舗』で。  
くらしのできるが増える『商品』で。  
くらしの願いに丁寧に、親身にお応えする『サービス』で。

わたしたちは、くらしのプロフェッショナルとして、  
今日と、明日と、未来、くらしのすみずみを見つめて、  
くらしのさまざまな領域で、  
日常を、心地よく、便利に変えていきます。

くらしの中で見つかるちょっとした輝きが、  
世界をもっと良くする大きな輝きになることを信じて。

くらしに、ららら。



## 業界の枠にとらわれず、 カインズでしかつくりえない ビジネスモデルを追求する

株式会社カインズ  
代表取締役社長 高家正行

カインズは創業以来“For the Customers”を経営理念に、「より良いものをより安く」を追求してまいりました。

2018年度末時点で、店舗数は28都道府県下に216店舗にわたり、暦年の売上は4,000億を達成することができました。これも皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

カインズではお客様一人ひとりの自分らしい暮らしをサポートするため、小売業やホームセンターの枠にとらわれないさまざまな挑戦を続けてきました。

その一つの柱がオリジナル商品を企画・製造・販売するSPA(製造小売)です。デザインや機能など、品質面で高い評価を得た商品が数多く誕生し、小売業では他社に抜きん出て多くの「グッドデザイン賞」を受賞。また、プロダクト部門では世界最高レベルと言われる「レッドドットアワード」や「iFデザイン賞」を受賞するなど、国内外で高い評価を得ております。低価格化を追求してスタートしたオリジナル商品づくりがカインズ独自の価値を創造し、提案できるレベルに達したと自負しております。今後も品質管理を徹底し、SPA企業としてさらなる高みを目指してまいります。

また、カインズならではのライフスタイル提案も大切な柱です。特に、DIYの分野においては、「やってみることをすべて」がDIYであると拡大解釈し、商品・売場・ワークショップなどのイベント開催を通してDIYの裾野を広げ、DIYを暮らしの文化として根付かせていくことを使命として取り組んでおります。

一方、テクノロジーの急速な進化などにより、お客様の日常の暮らしやその中でのニーズが劇的に変化しており、弊社の事業も大きな変革を求められています。設立30年という節目を迎えるいま、これらの環境変化を新たな成長ステージへの大きなチャンスと捉え、店舗環境やサービス創造に向けたデジタルイノベーションを推進し、日本を代表するIT小売業となるよう邁進してまいります。

これから先もカインズは商品やサービス、店舗、企業インフラなどすべてにおいて、従来のホームセンター・小売業の概念を超えた新しいビジネスモデルを構築してまいります。





## お客様の暮らしに寄り添う ライフスタイル提案企業として

ホームセンターとして「住環境の改善」を理念に、さまざまな商品を提供してきたカインズ。その想いはさらに進化・加速し、ライフスタイルの提案へとつながり、幅広いカテゴリーで商品企画・開発を行っています。たとえば、「ガーデンパーティー」。食事スペースを庭やベランダに移して食事を楽しむ生活スタイルを提案し、そのために必要な便利グッズをコーディネートしやすいようにシリーズ化して提供しています。使う時の便利さだけでなく、生活シーンを美しく演出できたり、作る楽しみ、揃える楽しさに満ちているのがカインズの商品です。私たちの商品と出会うことで、暮らしの幅がさらに広がり、過ごす日々が素敵に楽しく変わっていくことを願っています。お客様の暮らしに寄り添いながら、「くらしに、ららら。」と思わず口ずさむような日常をカインズからトータルに提案していきます。

生活を切り取ったとき、そこにカインズの商品やサービスがある



社名に込められた想い

# CAINZ

Kind (ness)

C customers first

AI = 愛

Z = 永遠



# SPAを推進し 暮らしに楽しさ、便利さ、喜びを

## SPA※とオリジナル商品開発思想

「より良いものをより安く」、「いつも変わらない低価格」で商品提供するために、カインズでは商品企画から設計、生産・品質管理、物流、プロモーション、販売といった一連の流れを一貫して行う、SPA（製造小売業）を推進しています。徹底的に「使う人の立場」に立って考え、本当に必要とされる機能やデザインを精査し、オリジナル商品に反映しています。「お客様の視点に立つことで、日常の小さな悩みを解決し、暮らしに楽しさや便利さ、喜びを提供するような商品」を続々と誕生させています。

※SPA=Specialty store retailer of Private label Apparel  
企画から製造、小売までを一貫して行うビジネスモデルのこと



商品開発は、メンバー全員が取り組み、意見を出し合える環境が構築されています。春と秋に本部で行われる商品展示会には、全国から年間のべ1万人のメンバーが参加し、バイヤーに現場の意見をどんどんぶつけます。また、社内イントラネットを使用し、商品アイデアを投稿するなど商品開発にも参加しています。正社員だけでなく、パート、アルバイト、専任社員、合計約1万人のメンバー全員でお客様の生活を見つめながら、便利さや使いやすさを生み出す商品のアイデアを提案しています。これが、カインズの商品開発のもっとも強みとするところです。

## カインズの安さの構造



## カインズのオリジナル商品

- DESIGN AWARD 2018: スーパーライトダウン 掛ぶとん
- GOOD DESIGN: 取っ手が外せるセラミックフライパン&鍋, ±0調理小物シリーズ
- reddot award 2018 winner: 珪藻土キッチン小物シリーズ
- RICO RICO: ルームシューズ
- 折り畳み自転車 SLIKE
- 立つちりとり

## SPA（製造小売）の流れ

■商品企画／製品設計 ..... ■生産拠点開発／素材調達 ..... ■生産管理／品質管理 ..... ■物流 ..... ■プロモーション ..... ■販売



「商品を買う場所」から「楽しい時間を過ごし、暮らしをさらに豊かにする場所」へ。



CAFE & GARDEN



CAINZ 工房



CAFE BRICCO



フードコート



trouverie (トゥルーベリー)

## モノだけでなく 体験や“過ごす時間の楽しさ”を追求

2017年4月にオープンした「カインズ広島LECT店」は、サードプレイス（家や職場・学校に次ぐ第三の居場所）という新たなコンセプトを打ち出した大型商業施設・LECTにおいて、核店舗として重要な役割を担っています。広島県初出店でもあり、ライフスタイル提案企業として新しい試みを随所に取り入れました。中でも重視したのがDIY部門で、カインズとしては最大級のDIYコーナーを確保。3Dプリンターやレーザーカッターなどのデジタル加工機を揃えた「カインズ工房」では、常駐する専門従業員のサポートを受けながらDIYに挑戦でき、自宅に作業環境がない人にも喜ばれています。各種ワークショップや独自講座も開催、つくる楽しさや自分らしい生活空間づくりを応援しています。飲食部門においても新しい提案として、地元産や旬の食材を使用したスムージーを提供する「ナチュラルカフェブリッコ」、燻製のコンセプトショップ「スモークbyカフェブリッコ」1号店を開設。いつ、誰と来ても、一人でも楽しめる、暮らしを豊かにするサードプレイスを提供しています。



CAINZ

カインズ

GARDEN CENTER



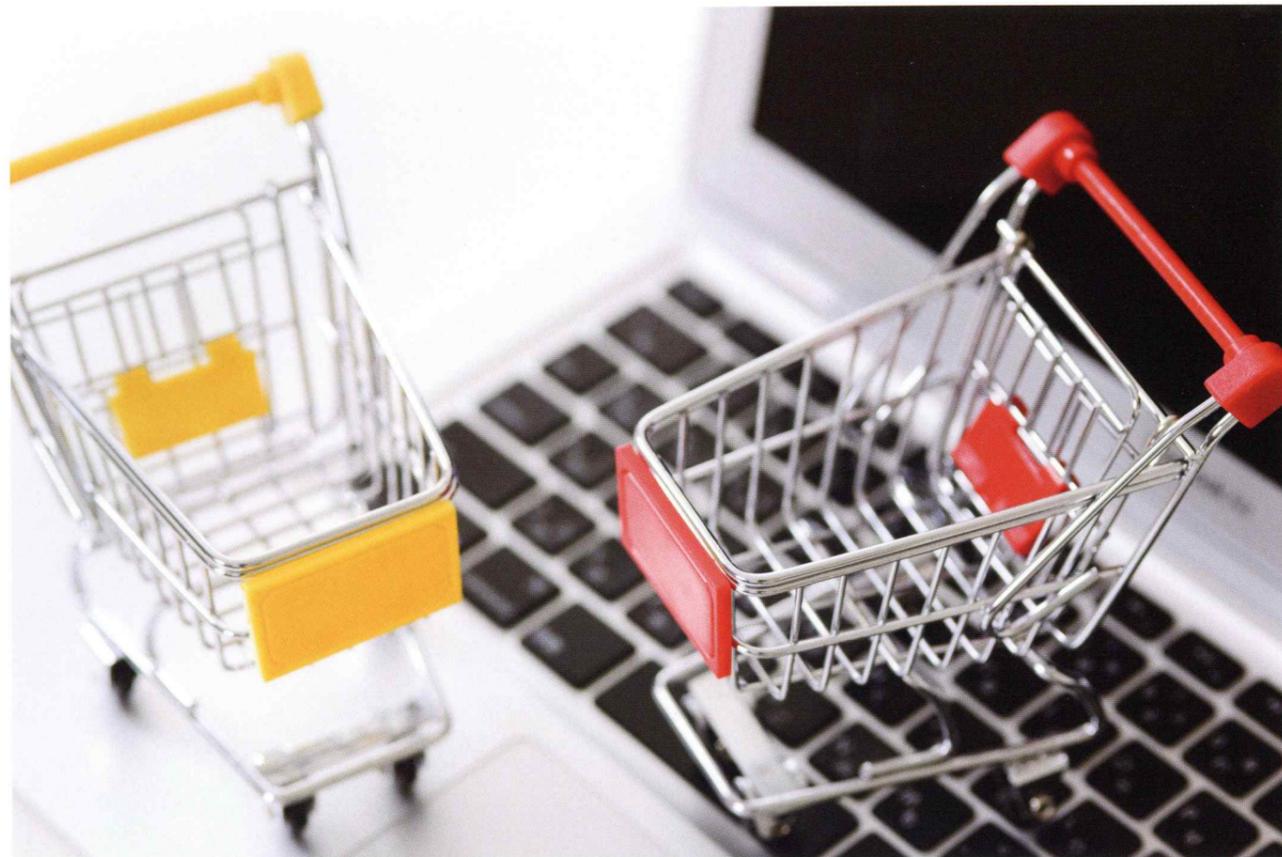
## ものづくりの楽しさとコミュニティを提供 地域と連携する場所へ

カインズでは、DIYをはじめ、「手づくり」の楽しさを伝えるため、「DIY style」や「カインズカルチャー教室」を運営しています。DIY styleは木工を中心に暮らしを楽しく、便利にするためのものづくりを行うDIYサークルです。また、カルチャー教室では、フラワーアレンジメントや押し花、生け花等を指導。他にも絵画や陶芸、習字、アロマテラピー教室など、初心者の方でも安心して学べる基礎的な内容のものから、資格のとれる専門的なものまで多彩に展開しています。過ごす時間の楽しさだけでなく、「趣味を見つけない」、「ものづくりの楽しさを体感したい」そんなお客様のために、コミュニティの場を提供、お客様の暮らしの豊かさをさまざまな視点からサポートしています。



クラシカワイク  
DIYstyle\*

木工教室/フルーツピネガーづくり  
燻製づくり/ペイント、ツール講座 など



## お客様の利便性に対応 店舗にとらわれないサービスの構築

カインズ初の国外物販事業がスタート 中国最大のネット通販サイト「T-MALL」へ出店

### グッドデザイン賞受賞商品をはじめ、 オリジナル家庭用品を中心にEC事業を展開

カインズ中国現地法人「家迎知商貿有限公司」において、中国でのインターネット通販を開始しました。日常の暮らしから生まれたアイデアをもとに開発された、特徴的な自社開発商品を通しカインズのブランドコンセプトである「くらしに、ららら。」を体現し、企業ビジョンである「世界を、日常から変える。」を実現、世界有数のEコマース先進国である中国での動向が注目されています。



## オムニチャネル

### たすかる便

アクティブシニアを応援するサポート通販  
**たすかる便**

毎日の暮らしのための必需品から、大人用おむつ等のシニアの目線で取り揃えた商品、水や米等の重く持ち運びにくい商品、健康なカラダのための商品まで、アクティブシニアを応援し、サポートする通販です。

### オンラインショップ



インテリアやペット用品、DIYなど店舗に並んでいる商品をはじめ、おすすめの商品等、多数取り扱っているオンラインショップ。週末限定のSALEも行っています。



### CAINZ LIQUOR



### カインズリカー

ビール、ワイン、焼酎、清酒、ウイスキーなどの酒類販売専門のオンラインショップです。実店舗とは一味違う銘柄やプレミアム商品をラインナップし、毎日の暮らしの中で自分らしくお酒を愉しんでいただけるような提案をいたします。

### スマイルサービス



換気扇の交換や蛇口のパッキンの交換等、専門業者を呼ぶほどではない、少し手間のかかる作業を代行するサービスです。照明器具の取り付けのような、ちょっとした暮らしの困り事も受け付けています。

### 店舗受取サービス



50,000点以上の商品を取り揃えているオンラインショップ。このオンラインショップでお買い物した商品をお近くのカインズ各店舗で受け取れるサービスです。

### カインズアプリ



最寄り店舗の検索や、各店舗のチラシ閲覧、クーポンの発行機能、商品のサイズ計測等の便利な機能が充実。また、自社ポイントカード「カインズカード」の代わりとしてもご利用できます。

### 住まいのコンシェルジュ



コンセプトは、「住まいのお悩みなら何でも解決します」。商品の選び方や使い方のアドバイス、またDIYでは希望に合った素材や便利な道具を専門スタッフが紹介するなど、ホームセンターと住まいのつなぎ役を目指しています。

## BtoBビジネスの強化と参入

カインズでは、一般企業から物流倉庫、工場、介護施設で使用するものまで幅広い商品を品揃え。200店舗を超える店舗やEコマースと連動し、BtoBビジネスにも対応しております。

### オフィス・倉庫に必要な事務用品



コピー用紙や、文房具、その他各種事務用品を取り揃えております。

### イベントに必要な商品



ノベルティグッズとしても使用できる小物のご案内をいたします。

### まとめ買いのご相談



大物や、大量消費のまとめ買いのご相談も大歓迎です。

### 作業着 (オーダー、名入れ等)



作業着への名入れや、サイズ別に一括でのご注文など承ります。

### 建築・土木・住宅設備資材



建築土木資材、住宅設備から、DIYまで対応します。

### 農業資材



農家から家庭菜園まで対応します。

# 多様化するお客様ニーズや地域性に 応える出店パターン

## 地域性を考慮した柔軟な出店パターンを確立

カインズにおける店舗展開の基本は、特定の地域に集中的に出店し、圧倒的なシェアを獲得する「ドミナント戦略」です。出店スタイルは小商圏型店舗から複合型店舗、専門機能特化型店舗など多彩。初めて出店するエリアでも、マーケットや地域特性に合わせるなどお客様に選ばれ、受け入れやすい形態に柔軟に対応しています。また、新しい事業モデルとしてライフスタイルDIYショップ「Style Factory (スタイルファクトリー)」などの出店にも取り組んでいます。今後は、未出店エリアへの出店強化を視野に入れ、全国ネット確立を目指していきます。

### ホームセンター



#### スーパーホームセンター

売場面積9,000～15,000㎡、商圏人口10万人以上を対象。専門機能をすべて併設している店舗。



#### 標準店

売場面積6,000～8,000㎡、商圏人口は6～10万人を対象。住関連商品を中心に、ベーシックな品揃えが充実した店舗。



#### 小商圏型店舗

売場面積3,000～5,000㎡、商圏人口3～6万人を対象。地域に密着した品揃えの小商圏フォーマット。

### 複合型店舗



#### カインズモール、くみまちモール

カインズを核店舗とし、グループ企業やグループ外の専門店が集積した、大型ショッピングモール。



#### スーパーセンター

売場面積10,000㎡前後、商圏人口は6～10万人を対象。カインズの標準店とベイスアのフードセンターを一体化させた店舗。



#### テナント出店

地域のSMや家電専門店などが開発するショッピングモール、複合商業施設の核店舗としてテナント出店。広域からの集客力を活かして客数向上に貢献。

### その他専門店



**Style Factory (スタイルファクトリー)**  
RAKUKAJI(楽カジ)、WELLNESS、HOME DESIGN、DIY STYLEの4つのテーマに絞り込んだ都市型フォーマット。“くらしをDIYする”をテーマに「自分らしさ」を提案。



**CAFE BRICCO (カフェブリッコ)**  
カフェタイムの寛ぎを楽しんでいただくことをコンセプトに、本格コーヒーを軸とし、店内で生地からつくって焼き上げるホームメイドマフィンを提供。



**trouverie (トゥルーベリー)**  
カインズがプロデュースする新しいライフスタイルセレクトショップ。

## 専門機能特化をさらに進め、ライフスタイルニーズに対応

カインズでは各地域のライフスタイルニーズに対応する商品構成、売場づくりに取り組んでいます。「資材館」をはじめ、「サイクルパーク」、農家から家庭菜園まで対応する「豊作館」、インテリアからエクステリアまで対応する「リフォームセンター」など、専門性、独自性の高い売場でお客様の暮らしを幅広くサポートしています。

### □ ペッツワン



### □ サイクルパーク



### □ 園芸館



### □ リフォームセンター



### □ 資材館



### □ 豊作館



### □ エクステリアプラザ



### □ TOOL WORLD



### □ カインズリカー



## プロニーズに応える体制を確立

カインズでは近年、プロニーズにも充分に対応できる品揃えを強化しています。取り扱い商品は多岐にわたり、工事現場や建設現場で働く方々が発注するような資材や工具を取り揃え、また早朝営業や大型商品の積み込みにも対応、専門カタログによる店舗にはない商品調達まで、地域のプロニーズの利便性にえています。



サービスカウンター



プロツールの総合カタログ



資材の大量購入にも対応

# カインズのロジスティクス



## SPA企業として物流・情報網を整備 コストと時間の優位性を持つ

より高度なSPA（製造小売）企業を目指すカインズでは、世界中の素材調達から生産管理、販売までをスムーズに行うため、自社のコントロールによる物流網の整備を進めています。国内外に広がる物流センターでは、商品の品質を維持しながらスピーディーな調達と出荷を実現。また、ITを活用した情報の一元化により、販売状況に合わせたジャストインタイムの商品供給にも対応できる精緻なコントロール体制を構築しています。今後は、Eコマース発送拠点としての機能もさらに向上させながら、低価格・高品質の価値創造を最大限に推し進めていきます。



グローバルソーシングにより、  
高品質・低価格な商品開発を推進。



カインズベトナム現地法人事務所

カインズベトナム  
現地法人事務所



上海物流センター



矢板流通センター内部



太田流通センター（屋上に太陽光パネルを設置）



## カインズのロジスティクス 4つのポイント

### 物流拠点と 配送網の整備

全国に展開する店舗にスムーズに商品を供給するために、物流センター網と配送体制の整備を進めています。

### 店舗作業の 標準化・簡素化

各店舗において、的確に商品をお客様に提供し、欠品を防止するために、店舗作業の標準化・簡素化につながる物流システムを構築しています。

### グローバル ソーシング に対応

中国をはじめアジア各国での商品開発を推進するために、海外物流拠点の整備と自社による輸入コントロール体制を構築しています。

### 情報システムの 整備

国内外から調達、開発された全ての商品について、製造から販売に至るまでの全てを管理・コントロールする情報システムの整備を進めています。

## 海外拠点の整備を強化 SPAの拡大・進化を加速する

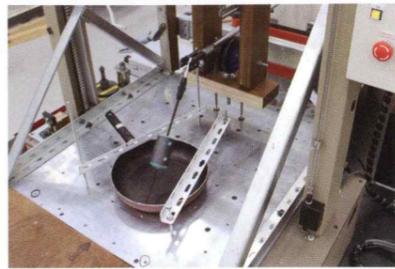
ホームセンターの中でもいち早くオリジナル商品の開発に取り組んだカインズ。その売上構成比は全体の4割を超え、アイテム数も1万数千点以上にも及んでいます。これらのオリジナル商品は、中国やベトナム、タイ、マレーシア、バングラデシュ、インドなど多くの国々の信頼できるメーカーで生産され、海外拠点の重要度は年々高まっています。2009年には中国上海に現地法人を設立、その後上海・深圳・青島などに物流拠点を開設、海外開発商品をコントロールする重要な役割を担っています。



上海物流センター内の品質検査室

# 万全の品質管理体制とサポート体制の確立

## 徹底的に「使う立場」に立ち、品質検査を実施



SPA企業として、最も重要なことは安全で安心な商品であることです。品質マネジメントができて初めて製品化され、店頭の商品を並べることができます。本部には、社内で品質検査を行うテストラボを設置。耐荷重や有害物質の有無の検査に必要な検査機器など、さまざまな最新機器を装備し、外部検査と同時に独自の検査を実施しています。もちろん、製造現場での検品も徹底。店舗に並ぶまでいくつものチェックポイントを設け、自信を持って安全・安心と言える商品のみを提供しています。

カインズ テストラボラトリー (品質検査室)



## 一般的な基準より 厳しい自社基準を設定して検査

品質管理体制をより向上させるために、カインズでは検査を行う専任者を配置。品質検査に精通した実務経験者を採用するなど、メーカーと同等以上の品質マネジメントを行っています。また検査においては、法令で定められた基準よりも厳しい自社基準を設定、その基準をクリアした商品のみがお客様のもとに届けられています。



## 品質へのお問い合わせにも対応 お客様のサポート体制を確立

オリジナル商品はもちろん、ナショナルブランド商品も販売して終わりではありません。コールセンターや相談コーナーには、商品知識を持ったスタッフを配置するとともに、お客様からいただいた商品へのお問い合わせなどに誠意を持って対応しています。メーカーと同じ機能と信念を持って取り組むことでサービスの品質向上を追求しています。



# 成長を続けるための 「人材育成」



フレッシュマントップセミナー

## 「勉強しなければついていけない」社風 チャレンジ精神に富み 志を持って自己啓発する人材を育成する

人材育成は最大の企業テーマです。カインズでは、入社時から長期にわたる人材育成プログラムを設定して能力の開発をサポートしています。人材育成に対する考え方は、公正公平に学ぶ機会を提供し、自ら学ぶ意欲を触発していくというものです。学ぶ意欲のある人を積極的に支援し、「勉強しなければついていけない」社風をつくりあげていきたいと考えています。それが、一人ひとりの社員にとって最も充実したライフプランを実現し、消費者に対しても優れたサービスを創造することになると考えます。そして、チェーンストアマンとして社会にどのように貢献すべきか、“For the Customers”の経営理念のもとお客様にどのようなサービスを提供すべきか。高い志をもった人材を育成したいと考えています。



海外研修



店長研修



自転車整備士講習



接遇セミナー



カインドネス勉強会

# 地域社会とともに歩む「CSR」

Corporate Social Responsibility

## ベシアグループで連携し 地域社会への貢献を推し進める

チェーンストアは、地域の人々に支えられてはじめて存在するものです。地域の発展が、そのまま企業の発展へとつながっていきます。私たちチェーンストアの一番の地域貢献は、「より良い商品をより安く」提供することで、人々の豊かな生活づくりに貢献すること。ベシアグループは、多彩な業種の企業を擁し、これらグループ企業が一体となって、青少年の育成、スポーツ事業支援、文化活動の発展、災害時の支援、雇用創出などを図るとともに、資源を循環させることで省資源化および環境保護・保全にも貢献しています。



カインズカップ少年ラグビー大会

### カインズが取り組む環境保護活動

- 食品リサイクル ● レジ袋の削減 ● 排出ごみ削減
- インクカートリッジや蛍光管など資源の回収とリサイクル
- エコ商品の開発と普及 ● 太陽光発電等の普及推進
- ソーラー発電、LED照明の導入などによる店舗消費電力の削減



アスファルト遮熱塗装



折半屋根の遮熱塗装

### カインズのバリアフリー化

- ゆったりトイレの設置 ● 車椅子・車椅子用カートの設定
- 福祉駐車場の設置 ● ハートビル法認定店舗
- サービスカウンター呼び出しインターホンの設置 ● ワンフロアで段差のない売場
- ● 点字ブロックの設置 など



バリアフリーのトイレ



福祉駐車場

### 災害協定

- 災害時の支援物資
- 緊急避難場所の提供

1都1府14県 157行政  
184店舗  
(2018年12月末現在)



東京都江東区との「災害協定」締結



災害時の対応に埼玉県松伏町より感謝状が贈呈される

### カインズ店舗の雇用促進

カインズが1店舗オープンすると、中小規模店舗で80人程度、スーパーホームセンターなら200人以上の専任社員、パート社員・アルバイトを地元から雇用することになります。カインズにとって、人材は最も貴重な財産です。地元で採用する方にも長く働いていただける人事制度を構築しており、能力と本人の希望に応じて正社員登用への道も開かれています。



地元で長く活躍する店舗社員はカインズの貴重な戦力です



【商品知識勉強会】商品の専門知識や技術を学び、接客に活用しています

### カインズが推進する地域文化活動

- 公益財団法人ベシア21世紀財団による青少年育成の支援活動
- 地域の図書館などに対する図書への寄贈
- Jリーグ「ザスパクサツ群馬」のスポンサー活動
- カルチャー教室
- 産学連携



公益財団法人ベシア21世紀財団の助成金贈呈式



群馬県のザスパクサツ群馬のオフィシャルユニフォームパートナーとなりチームの飛躍をサポートしています

For the Customersの理念のもと、豊かな社会生活の実現に貢献します。

□ 経営理念 PHILOSOPHY

# “For the Customers”

- チェーンストア イズ モア ディスカウントビジネスに徹する
- 地域格差を解消し国民の豊かな生活づくりに貢献する
- 人をつくって商で文化を創造する

□ 信条 CREED “3つの満足”

お客様の満足

Satisfaction Always

お客様の満足の追求と実現がわれわれのすべてにわたる判断基準である

- フレンドリーサービスとクレンジングの徹底
- バリアフリーの推進

お取引先の満足

Partnership

お取引先の満足なしでは売れるものを継続的に安く確保することはできない

- キャッシュペイメント（現金決済制度）
- 商品買取制度

社員の満足

CAINZ is People

社員の満足をチャレンジする社風を支えすべてを推進する力となる

- プロフィットシェアリング（利益還元制度）
- 充実した教育制度

□ 経営基本方針 POLICIES

マウンテンチェーンの展開

うるおいと節約を提供する店舗と業態を開発しつづけて“商の山脈”をつくりあげる

エブリデー・ロープライスの実践

高速回転の追求と簡素で効果的なローコスト経営に徹し“安く売ってももうかる仕組み”を確立する

全員参加の経営

人間尊重の精神で人の育つ環境をつくり衆知を集め絶えずイノベーションに挑戦する

□ カインズ社員の行動指針 MOTTO

## “CAINZ is Dedicated to Challenge” —カインズは絶えず挑戦する—

- お客様と仕事に常に関心を持ち自ら学び考える (Interest)
- 常にお客様の身になって工夫と改善を積み重ねる (Improvement)
- 積極的な提案と実践が革新を生み出す (Innovation)
- 高い目標を持ち具体的な計画を立てる (Desire)
- スピーディに決断し、タイムリーに対応する (Decision)
- パーシステンスの精神で最後までやりぬく (Dedication)
- 仕事にはプライオリティをそしてポイントに集中する (Concentration)
- 報告・連絡・相談は組織を動かす命綱 (Communication)
- 失敗を恐れず挑戦し新鮮な心とロマンを持ち続ける (Challenge)

□ クリーンポリシー

カインズは次のような「クリーンポリシー」を掲げ、公正・公明な企業をめざしています。

**三つの誓い**

- 一、私達は取引先よりの金品の贈受・貸借又酒食の供応は受けません。
- 一、私達は上司へはもちろん社員間の虚礼はいたしません。
- 一、私達は部下および社員間の金銭貸借はいたしません。

□ 待遇・制度

メンバーが安心してキャリアアップを図るために、カインズでは働きやすい環境の整備を進め、その実績が国や県からも高く評価されています。今後もさまざまなライフイベントとキャリアアップを両立できる環境づくりを推進していきます。



子育てサポート  
企業の証  
「くるみん」



女性がいきいきと働ける  
職場環境づくりをしている  
企業の証「多様な働き方  
実践企業」のプラチナ企業  
に認定



埼玉県内で障がいのある  
方を率先して雇用する能力  
の活用に関する事業所を  
「埼玉県障害者雇用優良  
事業所」として認定

## DATA INFORMATION

■ 会社概要

設立 1989年3月  
 資本金 32億6,000万円  
 代表者 代表取締役会長 土屋裕雅  
 代表取締役社長 高家正行  
 従業員数 11,477名 (2019年2月末現在)  
 事業内容 ホームセンターチェーンの経営  
 売上高 4,214億円 (2019年2月期)  
 店舗数 28都道府県下に216店舗 (2019年2月末現在)  
 本部所在地 〒367-0030  
 埼玉県本庄市早稲田の杜一丁目2番1号  
 TEL: 0495-25-1000  
 FAX: 0495-25-1001  
 東京情報センター 東京都台東区上野7-6-1



本部 (埼玉県本庄市)

東京情報センター (台東区上野)

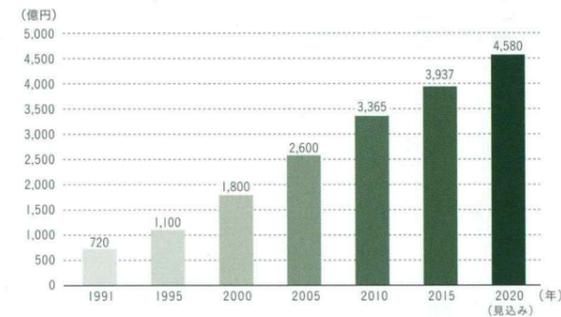
■ 出店エリア



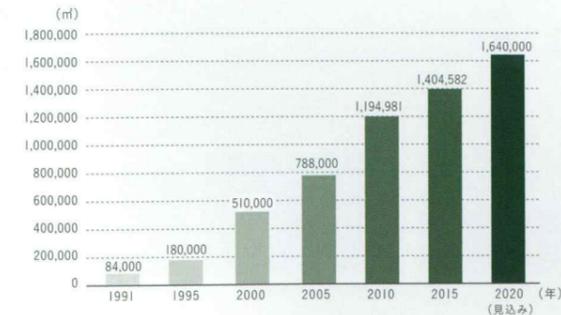
■ 沿革

- 1978年 ホームセンター1号店(栃木店) オープン
- 1984年 東京情報センター開設
- 1987年 矢板流通センター稼働
- 1989年 株式会社カインズ設立(株式会社いせやより分社・独立)  
新伊勢崎流通センター稼働
- 1991年 高崎本部開設
- 1993年 流通技術研究所開設
- 1994年 スーパーホームセンター1号店(伊勢崎店) オープン  
海外直仕入れスタート  
100店舗達成
- 1995年 ロープライス保証スタート
- 1996年 POS導入  
スーパーホームセンター茂原店オープン
- 1997年 総合研修センター「軽井沢倶楽部」完成
- 2000年 チラシ保証スタート  
売上高、経常利益で業界No.1リーディングカンパニーに  
新会長・新社長就任
- 2002年 新フラッグシップストア スーパーホームセンター鶴ヶ島店オープン  
売上高2,000億円達成
- 2003年 長野流通センター稼働
- 2004年 カインズモール1号店 浜松都田テクノオープン  
名古屋流通センター稼働
- 2005年 中部地区本部開設(名古屋みなと店内)  
スーパーホームセンター彦根店オープン(滋賀県初出店)  
スーパーホームセンター東大阪店オープン(大阪府初出店)  
FC津山店オープン(岡山県初出店)
- 2006年 売上高3,000億円達成  
可児店オープン(岐阜県初出店)  
上海事務所開設  
オンラインショップ開設  
マスター社員制度の導入
- 2007年 カインズスマイルプロジェクト発足  
新フラッグシップストア スーパーホームセンター伊勢崎店オープン(旧店舗からの移転)  
スーパーホームセンター木津川店オープン(京都府初出店)  
FC大曲店オープン(北海道初出店)  
南砂町SUNAMO店オープン(東京23区初出店)
- 2009年 神戸流通センター稼働
- 2010年 中国現地法人「家迎知商貿有限公司」設立  
上海物流センター開設  
ライフスタイルホームセンター1号店(カインズおおたモール店) オープン  
カインズサイクルパーク1号店(桶川店) オープン  
FCサンプラザ糸満店オープン(沖縄県初出店)
- 2011年 太田流通センター開設
- 2012年 深川物流センター開設  
本庄早稲田本部開設(本部移転)  
札幌流通センター開設
- 2013年 千葉ニュータウン店オープン(次世代型ホームセンター1号店)
- 2014年 カインズ設立25周年  
CIをCAINZへ変更  
新フラッグシップストア鶴ヶ島店オープン  
200店舗達成
- 2016年 福岡新宮店オープン(九州初出店)  
ベシアスーパーセンター内にカインズ新潟豊栄店オープン(新潟県初出店)
- 2017年 ホーチミン事務所開設  
広島LECT(レクト)店オープン(広島県初出店)  
中国ECサイト「天猫(T-MALL)」にオンラインショップ開設  
Style Factoryテラッセ納屋橋店オープン(都市型フォーマット)  
熊本宇土店オープン(熊本県初出店)
- 2018年 くみまちモール1号店 前橋小島田店オープン(群馬県)
- 2019年 新会長・新社長就任  
ベシアグループ創業60周年  
カインズ設立30周年

■ 売上高推移



■ 売場面積推移





# CAINZ

株式会社カインズ

〒367-0030 埼玉県本庄市早稲田の杜一丁目2番1号  
TEL.0495-25-1000 FAX.0495-25-1001  
<https://www.cainz.co.jp>



水なし印刷

2019.07\_3000